

## 新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定プロポーザル実施要領

### 1 趣旨

新小牧市民病院の建設に係る実施設計において、新小牧市民病院の建設コスト縮減等を図るため、施工業者の優れた技術力と豊富な経験を取り入れる方式（E C I方式）を採用し、小牧市病院事業及び新小牧市民病院建設設計業務の受託者と協力する実施設計協力事業者（工事施工候補者）を選定するため、次により参加表明書等の提出を要請する。

### 2 実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定の概要

#### (1) 主催者及び事務局

- ア 主催者 小牧市病院事業
- イ 事務局 小牧市民病院事務局新病院建設推進室  
〒485-8520  
小牧市常普請一丁目20番地  
電 話：0568-76-4131（代表）  
F A X：0568-76-4145  
小牧市民病院ホームページ  
<http://www.komakihp.gr.jp/>

#### (2) 選定方式

- ア 方法  
公募型によるプロポーザル方式
- イ 審査
  - ① 参加資格審査（書類審査）  
提出書類に基づき参加資格審査を行い、参加資格がある者を選定する。
  - ② 品質を下げないでコストを低減する代替案（以下「V E」という。）提案及び技術提案審査  
新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定プロポーザル委員会（以下「審査委員会」という。）は、V E提案及び技術提案について、プレゼンテーシ

ョン及びヒアリングを実施し、技術的に最適な者及び次点者1者を選定する。

ウ 評価基準

評価項目		評価事項	配点
基礎項目	企業の技術力	監理技術者の経験及び資格	30点
		品質マネジメントシステムの取得状況	
		工事管理にかかる技術的所見	
		総合仮設計画	
	企業の姿勢	環境マネジメントシステムの取得状況	
		工事の施工実施方針 実施設計及び工事中においてのスムーズな連携姿勢	
提案項目	周知方法	工事状況の周知	30点
	技術提案	工事期間中の周辺環境への配慮	
		工事期間中の廃棄物の処分等に関する環境配慮	
		工事品質確保への配慮	
		工事期間中の病院運営への配慮	
	市内経済の活性化対策	市内建設業者の積極的な活用	
		市内生産品の積極的な活用	
建設業以外の市内業者の積極的な活用			
VE提案評価	VE提案評価	40点	
	見積額		

(3) 実施スケジュール

区分	項目	日程
参加資格審査	実施要領等発表	平成27年7月3日(金)
	参加表明書等の提出期限	平成27年7月14日(火)
	参加資格審査結果通知	平成27年7月21日(火)
提案書の審査	参加表明書等の提出者への 函面等(一部の既存リストを除く)交付	平成27年7月3日(金) から同年7月24日(金)

参加表明書等の提出者への 函面等（一部の既存リスト） 交付	平成27年7月14日（火） から同年7月24日（金）
質疑受付	平成27年7月3日（金） から同年7月24日（金）
質疑回答 （小牧市民病院ホームページに掲載）	平成27年8月3日（月）
VE提案書の提出期限	平成27年8月3日（月） から同年8月28日（金）
プレゼンテーション及びヒ アリングのプロジェクター 等の動作確認	平成27年9月2日（水）
VE提案書のプレゼンテー ション及びヒアリング	平成27年9月9日（水）予定
VE提案書の採否通知	平成27年9月11日（金）予定
技術提案書の提出期限	平成27年8月3日（月） から同年9月16日（水）
見積書提出期限	平成27年9月18日（金）予定
技術提案書のプレゼンテー ション及びヒアリング	平成27年9月28日（月）予定
結果発表（通知）	平成27年10月5日（月）頃
結果発表（公表）	平成27年10月7日（水）頃

ア 期間の表示のあるものは、午前9時から正午及び午後1時から4時まで（期間中の土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）に行うものとする。

イ 提出場所

事務局

ウ 提出方法

提出期限内に必ず事務局に持参すること。なお、質問書以外は郵送等による提出は認めない。

エ 参加表明書等の作成に係る費用は提出者の負担とし、参加報酬（報償費）等は支払わない。

- オ VE 提案書のプレゼンテーション及びヒアリング以降の予定日程については、決定次第参加資格者に通知するものとする。
- カ 参加資格審査、VE 提案審査及び技術提案審査など審査に関する問い合わせ、異議申し立ては一切受け付けない。

### 3 審査委員会

参加表明書等の審査は審査委員会が実施する。

審査委員会（順不同・敬称略）

谷口 元	名古屋大学名誉教授
奥宮正哉	名古屋大学大学院教授
石山央樹	中部大学講師
谷口健次	小牧市民病院副院長
平岡健一	小牧市都市建設部長（建設担当）
林由紀宏	小牧市民病院事務局長
村本一彦	株式会社梓設計（基本設計者受託者）

### 4 参加資格及び条件

新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定プロポーザル実施要綱（平成27年6月26日27小院建第32号）第3条に規定する条件を満たすこと。

### 5 参加表明書等の交付場所及び交付方法

参加表明書等の様式、小牧市民病院建替基本計画及び新小牧市民病院建設基本設計書（概要版）は、小牧市民病院ホームページに掲載する。

なお、その他の配布資料は、参加表明書等の提出者に事務局でCD-Rにて貸し出すので、様式24の「秘密保持に関する誓約書」を提出すること。

貸し出したCD-Rの返却日は、平成27年9月28日（月）午後4時までとする。

### 6 提出書類等の提出方法

#### (1) 参加資格審査

提出書類に基づき参加資格審査を行い、参加資格がある者を選

定する。

ア 提出書類

① 参加表明書(兼受領書)・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式1

経営事項審査の総合評定値通知書の写し(参加表明書等の提出日に1年7月を経過していない最新のもの)及び特定建設業の許可証の写しを添付すること。

② 同種工事の施工実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式2

元請人として施工した工事であって平成17年4月1日以降、日本国内において竣工した一般病床が400床以上若しくは延床面積30,000平方メートル以上の鉄筋コンクリート造、鉄骨造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の病院の新築、増築又は改築工事の実績で代表的な実績を記入すること。

ただし、当該工事が企業体の構成員としての契約実績の場合は、当該工事への出資比率が50パーセント以上の工事に限るものとする。

工事のコリンズ登録の有・無のいずれかに丸をつけること。有に丸を付した場合はコリンズの写しを添付し、無に丸を付した場合は契約書(工事名称、契約金額、工期、発注者、請負者の確認できる部分)の写しを提出すること。

なお、コリンズ等の記載内容で同種工事の施工実績等が不明な場合については平面図、配置図、特記仕様書等を添付すること。

③ 監理技術者の経験及び資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式3

監理技術者は、本工事を落札した場合の監理技術者を記入すること。

監理技術者が現在の企業において医療施設の建築に携わった工事経験(監理技術者として、平成7年4月1日以降、国内において竣工した一般病床100床以上の鉄筋コンクリート造、鉄骨造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の病院の新築、増築又は改築工事の実績に限る。)がある場合は工事経験の概要を病床数の多い順から5件まで記入すること。

なお、上記の工事が企業体の構成員としての契約実績は、出資比率50パーセント以上の工事に限るものとする。

工事のコリンズ登録の有・無のいずれかに丸をつけること。

有に丸を付した場合はコリンズの写しを添付し、無に丸を付した場合は契約書（工事名称、契約金額、工期、発注者、請負者の確認できる部分）の写しを提出すること。

なお、コリンズ等の記載内容で同種工事の施工実績等が不明な場合については平面図、配置図、特記仕様書等を添付すること。

参加表明時における他工事の従事状況等は、参加表明時に従事している全ての工事について記載するものとし、本工事を落札した場合の監理技術者を記入すること。

参加表明時における他工事の従事状況等のコリンズ登録の有無に関しては、コリンズ又は契約書の写しは必要ない。

監理技術者の資格の確認のため、資格証の写しを添付すること。

監理技術者の雇用関係を確認する書類として、健康保険証等の写しを添付すること。

- ④ 品質マネジメントシステムの実施状況・・・・・・・・様式4  
参加表明時点で有効なISO9001の認証がある場合は記入し、登録証の写しを添付すること。
- ⑤ 環境マネジメントシステムの実施状況・・・・・・・・様式5  
参加表明時点で有効なISO14001の認証がある場合は記入し、登録証の写しを添付すること。

## イ 作成要領

- ① 提出部数  
各1部
- ② 使用する言語、通貨及び単位  
使用する言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとする。
- ③ 各様式については、様式ごとに提示している事項に準じたうえで、必要に応じて記入枠の調整、罫線・段組等を編集して作成すること。また、各様式において記載事項が不足している場合等には、適宜、当該様式に記載事項を追加すること。  
なお、様式1から様式5は日本工業規格A4とする。
- ④ 要求事項  
提出図書は、片面のみの使用とする。

上下左右の余白は30mmを目安とする。

文字の大きさは10.5pt以上とする。

提出書類は、その各項目における必要記載事項または提案事項がない場合でも提出すること。その場合には、「記載に該当する内容がありません。」または「記載に該当する提案がありません。」等とそれぞれの様式に記載すること。なお、白紙での提出とみなされる書類は未提出扱いとなり、参加資格を喪失することになりますので注意すること。

また、提案項目において、1つでも未提出のものがあつた場合には、提案項目の合計点は零点とする。

## (2) VE提案審査

審査委員会にて書類審査及びプレゼンテーション等によりVE提案の採否について審査を行う。この審査により採用された提案については見積書(様式22)に反映すること。

なお、審査結果で条件付採用となつた提案がある場合は、提案者側で提案毎に個別に採否を検討し、採用する場合には見積書に反映できるものとするが、VE提案の採否については、プロポーザルの評価に使用するものであり、最終確定するものではない。

### ア 提出書類

- ① VE提案採否申請書・・・・・・・・・・・・・・・・様式6-1  
VE提案を行わない場合についても、その旨を記載したVE提案採否申請書を提出すること。
- ② VE協力作業担当名簿・・・・・・・・・・・・・・・・様式6-2  
工事施工候補者に選定された場合のVE協力作業の担当者を記入すること。
- ③ VE提案書総括表・・・・・・・・・・・・・・・・様式7
- ④ VE提案書・・・・・・・・・・・・・・・・様式8  
新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者(工事施工候補者)選定プロポーザル基本設計図書に対しての変更提案と効果について記入すること。
- ⑤ VE提案書説明書・・・・・・・・・・・・・・・・様式9  
建築、設備、施工等の項目ごとに具体的に記述すること。

### イ 作成要領

① 提出部数

様式 6 - 1 及び 6 - 2 1 部

様式 7 から様式 9 1 5 部（様式順にクリップ止めして提出のすること。）

様式 7 から様式 9 については、Word 形式データ（C D - R）も提出すること。

② 使用する言語、通貨及び単位

使用する言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 5 1 号）に定めるものとする。

③ 各様式については、様式ごとに提示している事項に準じたうえで、必要に応じて記入枠の調整、罫線・段組等を編集して作成すること。また、各様式において記載事項が不足している場合等には、適宜、当該様式に記載事項を追加すること。

なお、様式 6 - 1 及び様式 6 - 2 は日本工業規格 A 4 とし、様式 7 から様式 9 は日本工業規格 A 3（A 4 版に折込綴じ）とすること。

④ 要求事項

様式 7 ～様式 9 については、審査を公平に行うため提出者が特定できるような表現は避けること。

V E 提案は、小牧市民病院事業管理者が配布する基本設計趣旨の範疇における、基本設計図書への施工業者の自由な提案を求める。

提出図書等は、片面のみの使用とする。

上下左右の余白は 3 0 m m を目安にする。

文字の大きさは 1 0 . 5 p t 以上とする。

今回の V E 提案は、基本設計時における V E 提案を求めるものであり、現時点で詳細工法や材料の指定を確定しているものではない。対象である実施設計内容が確定していない時期での V E 提案のため、金額比較などの効果推測が難しいと考えられるが、現時点における方針変更は、内容が確定していない時期であるが故、より提案の範囲を広げられ、より大胆な提案ができ、コスト縮減の効果が期待できると考えている。施工業者独自の技術（免震工法など特許技術を含む。）



については、評定等の申請手続きが未済なため、柔軟に設計への導入が可能である。

提出書類は、その各項目における必要記載事項または提案事項がない場合でも提出すること。その場合には、「記載に該当する内容がありません。」または「記載に該当する提案がありません。」等とそれぞれの様式に記載すること。なお、白紙での提出とみなされる書類は未提出扱いとなり、参加資格を喪失することになりますので注意すること。

また、提案項目において、1つでも未提出のものがあつた場合には、提案項目の合計点は零点とする。

今回の提案については、「新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定プロポーザル基本設計図書等」にて提案を求めるものであり、北棟改修工事及び立体駐車場整備工事については除くものとする。

### (3) 技術提案審査

技術提案審査は、書類審査及びプレゼンテーション等により審査を行う。

#### ア 提出書類

- ① 工事管理に係る技術的所見・・・様式10-1、-2、-3  
本件工事を請負った場合の概略工程表及び工程管理に係る技術的所見を記入すること。  
なお、着工については平成28年9月からとし、北棟改修及び立体駐車場整備工事は含まないものとする。
- ② 総合仮設計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式11  
本件工事の手順を明確に図示し、必要に応じて説明を加えること。
- ③ 工事の施工実施方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式12  
施工計画、施工体制の取り組み等のアピールをすること。  
文章及びそれを補足する図や図表によって表現すること。
- ④ 実施設計及び工事中におけるスムーズな連携姿勢  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式13  
実施設計及び工事中における小牧市病院事業及び新小牧市民病院建設設計業務の受託者との連携姿勢について表現する

こと。

- ⑤ 工事状況の周知・・・・・・・・・・様式14-1、-2  
工事期間中に市民への工事進捗等情報提供の仕方等について提案すること。

提案項目名、提案内容、提案理由、実施方法、提案を実施した場合の効果、実施事例、検証方法、その他必要と考える事項を明確にした内容にして記載すること。

- ⑥ 工事期間中の周辺環境への配慮・・・・・・・・様式15-1、-2  
安全性の担保、工事期間中の周辺街区の住環境への配慮、周辺道路の交通問題への配慮等について提案すること。

提案項目名、提案内容、提案理由、実施方法、提案を実施した場合の効果、実施事例、検証方法、その他必要と考える事項を明確にした内容にして記載すること。

- ⑦ 工事期間中の廃棄物の処分等に関する環境配慮  
・・・・・・・・・・様式16-1、-2

各種産業廃棄物の処分、資材のリサイクル対策等、総合的な環境対策について提案すること。

提案項目名、提案内容、提案理由、実施方法、提案を実施した場合の効果、実施事例、検証方法、その他必要と考える事項を明確にした内容にして記載すること。

- ⑧ 工物品質確保への配慮・・・・・・・・・・様式17-1、-2  
具体的な提案等について記載すること。

提案項目名、提案内容、提案理由、実施方法、提案を実施した場合の効果、実施事例、検証方法、その他必要と考える事項を明確にした内容にして記載すること。

- ⑨ 工事期間中の病院運営への配慮・・・・・・・・様式18-1、-2  
工事期間中の病院運営に関して配慮する内容について提案すること。

提案項目名、提案内容、提案理由、実施方法、提案を実施した場合の効果、実施事例、検証方法、その他必要と考える事項を明確にした内容にして記載すること。

- ⑩ 市内建設業者の積極的な活用・・・・・・・・様式19-1、-2  
市内建設業者積極的な活用について直接的及び間接的に関わる具体案と、その経済効果を数値化できるものは可能

な限り数値化し記載すること。

- ⑪ 市内生産品の積極的な活用・・・・・・・・様式20-1、-2  
市内生産品の積極的な活用について直接的及び間接的に  
関わる具体案と、その経済効果を数値化できるものについて  
は可能な限り数値化し記載すること。
- ⑫ 建設業以外の市内業者等の積極的な活用  
・・・・・・・・様式21-1、-2  
市内業者等の積極的な活用について直接的及び間接的に  
関わる具体案と、その経済効果を数値化できるものについて  
は可能な限り数値化し記載すること。
- ⑬ 見積書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式22  
V E 提案の採否通知を受け取り後に提出する。提出時に、  
V E 提案書総括表（様式7）を添付すること。（その際、「記  
入欄⑥見積書に反映した提案」に丸を付すこと。）

#### イ 作成要領

- ① 提出部数  
様式10から様式21 15部（様式順にクリップ止めし  
て提出すること。）  
様式22 1部  
様式1から様式21、V E 提案採否通知及び見積書に反映  
したV E 提案を保存したP D F 1部（各様式の添付書類は  
除く。）
- ② 使用する言語、通貨及び単位  
使用する言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準  
時及び計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとする。
- ③ 各様式については、様式ごとに提示している事項に準じた  
うえで、必要に応じて記入枠の調整、罫線・段組等を編集し  
て作成すること。また、各様式において記載事項が不足して  
いる場合等には、適宜、当該様式に記載事項を追加すること。  
なお、様式13から様式22は日本工業規格A4とし、  
様式10から様式12は日本工業規格A3（A4版に折込  
綴じ）とすること。
- ④ 要求事項  
様式10から様式21については、審査を公平に行うため

提出者が特定できるような表現は避けること。

基本的な考え方を簡潔に記述すること。

提出図書は、片面のみの使用とする。

上下左右の余白は30mmを目安とする。

文字の大きさは10.5pt以上とする。

提出書類は、その各項目における必要記載事項または提案事項がない場合でも提出すること。その場合には、「記載に該当する内容がありません。」または「記載に該当する提案がありません。」等とそれぞれの様式に記載すること。なお、白紙での提出とみなされる書類は未提出扱いとなり、参加資格を喪失することになりますので注意すること。

また、提案項目において、1つでも未提出のものがあつた場合には、提案項目の合計点は零点とする。

## 7 提案書等に関する質疑回答

(1) 提案書等に関して質問がある場合は、プロポーザルに関する質問書(様式23)を作成し、事務局に持参又は郵送(質疑受付期間内に事務局必着のこと。一般書留郵便又は配達証明付書留郵便に限る。)すること。

(2) 質問に対する回答は、一括して質問回答書としてとりまとめ、小牧市民病院ホームページに掲載する。

### (3) 質疑の範囲

質疑は、本実施要項及び配布する資料に関することとし、それ以外の事項についての質疑は受け付けない。

## 8 プレゼンテーション及びヒアリング

プレゼンテーション及びヒアリングについては、別に定める。

## 9 施工条件

### (1) 建築場所、敷地条件

#### ア 建築場所

小牧市常普請一丁目20番地他

#### イ 敷地条件

敷地面積、31,799.99平方メートル

(2) 建物内容

ア ・新病院棟

延床面積 39,069.65平方メートル

構造 鉄骨造（免震構造）

階数 地上9階建

・サービス棟

延床面積 5,513.43平方メートル

構造 鉄筋コンクリート造（耐震構造）

階数 地上4階建

・北棟（既存、改修）

延床面積 8,521.03平方メートル

構造 鉄筋コンクリート造

階数 地下1階、地上5階建

・緩和ケア病棟（既存）

延床面積 1,633.10平方メートル

構造 鉄筋コンクリート造

階数 地上2階建

(3) 事業予定

実施設計 平成27年4月～平成28年3月

建設工事 平成28年4月～平成31年1月

開院 平成31年5月

解体工事 平成31年10月～平成32年7月

10 その他

(1) 参加表明書等を提出した者が審査委員会委員又は関係者と本計画に関する接触を求めたときは失格とする。

(2) 参加表明書等が次のいずれかに該当する場合には無効となる場合がある。

ア 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの

イ 参加表明書等の作成要領に指定する様式及び記載上の要求事項に示された条件に適合しないもの

ウ 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの

エ 記載すべき事項以外の内容が記載されているもの

オ 虚偽の記載があるもの

- (3) 参加表明書等は、審査に必要な範囲において複製することができるものとし、返却はしない。また、参加者において、提出した内容を雑誌、広報誌、その他一般の閲覧に供する場合は、小牧市病院事業管理者の承諾を得ること。
- (4) 参加表明書等は、提出後の差し替え及び再提出は認めない。また、参加表明書等に記載した配置予定の技術者は、原則として変更できないこととする。ただし、病休、死亡、退職等やむを得ない理由により変更を行う場合には、必ず同等以上の技術者であるとの小牧市病院事業管理者の承諾を得なければならない。
- (5) 提出された参加表明書等は、必要に応じて公開する。
- (6) プレゼンテーション及びヒアリングは非公開とする。
- (7) 提出書類や図書の取扱い  
提出された書類や図書等については、一切返却しない。

## 1.1 工事の契約

- (1) 合計点数が最も高い者を第1順位の工事施工候補者とする。  
なお、合計点数の最も高い者が2者以上ある場合、このうち見積価格が最も低い者を第1順位の工事施工候補者とする。また、見積価格も同額であった場合は、VE提案の金額が高い者を第1順位の工事施工候補者とする。それでも順位が決定しない場合には、該当者によるくじにより決定するものとする。
- (2) 第1順位の工事施工候補者は、実施設計に関する協力業務について速やかに別紙基本協定事項に基づき基本協定書を締結すると共にプロポーザル時に提出した見積書の内訳書を提出するものとする。
- (3) 小牧市病院事業は、実施設計が完了し工事費を確定した上で第1順位の工事施工候補者と工事請負について契約の交渉を行う。ただし、第1順位の工事施工候補者と協議が整わなかった場合は、次点者と協議できるものとする。また、請負契約を締結するまでの間に、新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定プロポーザル実施要綱第3条各号に規定する者に該当しないと認めるときも同様とする。

## 1 2 概算事業費

平成25年度策定の「小牧市民病院建替基本計画」で示した概算事業費177億円（病院本体、外構工事、現病院の一部の解体工事）及び「新小牧市民病院建設基本設計」並びに「新小牧市民病院建設に係る実施設計協力事業者（工事施工候補者）選定プロポーザル基本設計図書等」を基に物価上昇なども考慮し見積額を提示すること。

なお、見積額が概算事業費以下である必要はないが、VE提案に取り組みコスト縮減に努めるものとする。

## 1 3 建設地の視察

主催者による建設計画地での説明会は行わない。

各者現地視察は自由とするが、現地視察前に新病院建設推進室に連絡すること。

## 1 4 配布資料

参加資格審査結果通過者に配布する資料は以下のとおりとする。

### (1) 基本設計報告書

- ・ 基本設計書  
意匠、構造、電気設備、機械設備
- ・ 工程表
- ・ ボーリングデータ
- ・ 敷地測量図

### (2) 基本設計図面等

- ・ 共通  
工事区分表
- ・ 意匠  
特記仕様書・補足資料、工事区分表、面積表、配置図、平面図、立面図、断面図、基本矩計図、建具表、部分詳細リスト、各種シールド仕様書、手術室仕様書、厨房仕様書、昇降機設備仕様書、搬送機設備仕様書、別棟詳細図、外構図、法規チェック図、既存北棟参考図
- ・ 構造  
特記仕様書、各階伏図、軸組図、断面リスト、雑詳細図

- ・電気設備

特記仕様書、負荷分類表、電源計画図、受変電設備単線結線図、無停電電源設備図、直流電源設備図、電源系統図、幹線計画図、太陽光設備図、電源ゾーニング図通信系統図、非常放送設備図、監視カメラ設備図、入退出管理設備図、ナースコール設備図、自動火災報知設備図

- ・機械設備

特記仕様書、空調ゾーニング図、空調・換気フローシート、給排水衛生設備主要ルート図、屋外配管図、消火設備ゾーニング図、給排水衛生設備系統図、機械設備インフラローリング計画、医療ガス機器リスト・系統図、自動制御システム図

- ・基本設備プロット平面図

- ・解体

特記仕様書、既存リスト、条件リスト、参考図

(3) 新小牧市民病院建設に係る実施設計協力作業に関する基本協定書（協定基本事項）